

令和7年度 学校評価報告書

学校名	三田市立けやき台中学校
-----	-------------

1 学校教育目標

夢や希望を持ち、主体的に、たくましく、しなやかに生きる生徒の育成
～明るく、わ(和、輪)のある学校～

2 今年度の学校重点目標

- (1) 自尊感情を高める
- (2) 学力向上の取り組み
- (3) 生徒指導の充実
- (4) 人権教育・特別支援教育の充実
- (5) 家庭・地域との連携と協働
- (6) 学校園所連携(小中一貫教育)の推進と研究
- (7) 働きがいのある職場づくり

3 総合的な自己評価

学校教育目標の実現に向け、重点課題を中心に取り組みを進めてきた。生徒のアンケート回答において、多くの項目で肯定的評価(「そう思う」「だいたいそう思う」)が9割程度である。
一方、授業での発表や計画的な学習、読書、清掃活動、地域とのつながり等、取り組むべき課題もある。生徒の声や姿、保護者の願いなどから、改善の方針・具体的な手立てを考え、全職員で取り組んで一層の教育活動の充実を図り、生徒の資質・能力を高めた。
PTA、保護者、地域、ボランティアの皆様のご理解・ご支援により、豊かな教育活動が進められたと感謝する。

4 総合的な学校関係者評価

学校教育目標の実現に向け、教職員が課題を明確にしながら組織的に取り組んでいる様子がうかがえる。アンケート結果は概ね良好であるが、少数の否定的な意見にも丁寧に目を向け、改善につなげていく姿勢が重要である。常に向上を目指し、教育活動のさらなる充実に向けて教職員が一体となって取り組んでほしい。
本年度の不祥事に対して、学校が迅速に誠意ある対応をし、生徒のケアをしっかり行ったことがよく伝わってきた。生徒は落ち着きがあり、礼節をわきまえた態度が見られる。整った教育環境の中で着実に成長している様子が伝わってくる。体育大会や文化祭といった学校行事を通して、生徒が主体的に活動に参加する姿が育まれていると感じられる。中学校は学力の向上だけでなく、人間性を豊かに育む場でもあるので、体験的な学習や地域との関わりなど多様な活動を通して、生徒一人一人の良さが認められる学校づくりを進め、教育の質の一層の向上を期待したい。

5 評価結果

自己評価				学校関係者評価
分野・領域	評価項目(取組内容)	評価結果及び分析	改善の方策	学校関係者評価委員会の意見
学校教育目標	学校教育目標や重点課題、目指す生徒像・学校像・教師像を意識した教育活動が日々実践されているか。	各設問において、肯定的評価が9割程度である。学校の教育目標や目指す生徒像の実現に向かって、学校生活を明るく楽しいものにできている。	学校教育目標や生徒像、学校像、教師像の更なる浸透を図るとともに、課題意識をもって重点目標に取り組む。	アンケート結果から、学校教育目標へ向かって教育活動が実践され、生徒も充実感を感じていることが分かる。有事での初動対応も素早く行っていた。今後もより良い教育活動のために改善を続けてほしい。
	生徒が学習する場としてふさわしい教育環境が整っているか。	今年度、清掃活動を週2日にしたため、環境整備だけでなく、掃除をする習慣を定着させる面からも来年度の取り組みを考えていきたい。	清掃活動については、教育課程を見直して工夫していく。また、共通理解を図って清掃活動を行っていく。	災害・非常時の備えの第一歩となる清掃指導について、生徒たちの清掃意欲や掃除をする習慣が高められるように、学校が行う工夫改善に期待する。
教育課程 学習指導	適切な時期と目的により、充実した学校行事を実施できているか。	今年度は熱中症対策のため、体育大会と文化祭の日程を入れ替えて実施した。文化祭や体育大会など学校行事に全校生徒が主体的に取り組む、学校目標を目指す充実感あるものとなった。部活動の地域展開が進む中、生徒の多様な体験活動を創造していく必要がある。	来年度から10月にトライやる・ウィークが実施されることにより、体育大会・文化祭の開催時期、開催方法、実施内容を検討しなければならない。議論を進めて、生徒にとってよりよいものとなるよう検討を進めていく。	行事に関しては、昨年度に引き続き高い評価を得ている。生徒の活動の様子からも充実していることが感じられる。来年度は行事の精選や開催時期の移動があるが、安全を最優先して実施してほしい。部活動の地域展開について、すずかけスポーツ21など地域もできることをやっていく。
	「学力向上指導改善プラン」に基づき、授業改善・家庭学習の充実・学力補充・小中連携の充実・読書活動の充実に取り組んでいるか。	「心かよいあう学校“つながる”“つなげる”学校を目指して～きめ細やかな不登校対応と不登校未然防止の取り組み～」を研究テーマに、学力向上に取り組んできた。わかりやすい授業、発表や意見交流を行う授業など授業改善を引き続き進める。読書の機会を増やすことが課題と考える。	グループ学習の充実など、学力向上指導改善プラン(授業改善・家庭学習・学力補充・小中連携・読書)の実行を一層進める。学校図書館の利用促進や委員会活動の充実などにより、読書の機会を増やす。	学力向上に向けてタブレット活用が進んでいることは成果として受け止めている。今後もグループ学習の充実など指導方法をさらに工夫し、情報を整理・分析する力や、自分の考えを筋道立てて表現する力を一層育成してほしい。一方で、読書機会の少なさは引き続き課題である。朝読書や図書ボランティアの取組は評価できるため、電子図書館の活用推進や学校図書館の開館時間を増やすなど、生徒が本に親しむ環境づくりをさらに進めてはどうか。

生徒指導	教育相談の充実により生徒理解に努めるとともに、問題行動の早期発見・早期対応、未然防止に取り組んでいるか。	生徒は思いやりの心を持ち、ルールや服装、挨拶など落ち着いた生活を送っている。保護者と協力しながら一層の生徒理解を進め、仲間づくりや問題行動の早期発見・早期対応に取り組んでいく必要がある。	生徒への言葉かけや言葉遣いを見直すこと、伝え方を工夫改善すること、共感的に生徒の声を聞くことなど、生徒が相談しやすい環境をより充実させていく。挨拶やルールづくりなど、生徒が主体となって行う取り組みを進める。	今年度は不祥事に際し、2度にわたるスクールカウンセラーの緊急派遣を要請し、迅速に行うことができた。挨拶や学校のきまりなど、生徒が主体となった取り組みを行うことで、一層生徒の意識が高まり、自立した生活ができるようになることを期待する。
	「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめ問題に迅速かつ組織的に対応できているか。	小さな変化を見逃さないように、日常的なかかわりを大切にし、生活アンケートや教育相談を継続している。いじめ対応チームで情報共有と方針決定を行い、組織的に取り組んでいる。	「いじめはどこでもどの生徒にも起こりうる問題である。」との認識で、小さいいじめも見逃さないように指導する。また、ストレスに対処できる力やわかる授業づくりなど、いじめに向かわない態度・能力の育成にも取り組む。	生徒が思いやりの心を持って行動しているのが良い。いじめの見逃しがゼロになり、アンケートの肯定的評価が100%になることを願う。アンケートの実施を増やし、いじめの早期発見、心のケアにも努め、相談したいときに相談できる体制ができるとよいと思う。
家庭・地域との連携	通信やHP、オープンスクールによって家庭や地域に情報を発信し、開かれた学校づくり・信頼され応援される学校づくりができているか。	ホームページにたくさんのアクセスがあり、生徒・学校の様子を発信できた。ホームページが、けやき台中学校に関心を持っていただく機会となっている。	タイムリーな情報発信を一層進めるとともに、生徒の様子を直接見ていただく機会の工夫・充実に努める。	通信やホームページによる学校生活や生徒の様子を発信やまなびポケットでの連絡は効果的である。アクセス数の多さからもそのことが分かる。クリーンデーに中学生が出てくるのは、地域としてありがたい。地域への発信となる。
	学校運営へのPTAや地域住民の参画、及び協力を推進しているか。	「図書ボランティア」「生け花ボランティア」「朝の挨拶や見守り」「PTAの皆さんによる行事ごとの受付」「植栽ボランティア」「教科ボランティア」などの協力により、スムーズに、安全に、また、豊かに教育活動が実施できている。	地域の協力やボランティアに感謝である。生徒の「人の役に立ちたい」「地域や社会のために何かしたい」という気持ちを生かせるよう、生徒が地域で活躍する機会の充実や広報に力を入れたい。	多くのボランティアの支援で学校が充実した教育活動を行っていることが分かる。今後も中学生がさらに地域で活動する機会を増やすとともに、情報発信を願う。

6 学校自己評価の実施状況について

時 期	内 容
12月9日～ 12月17日	生徒・保護者・教職員対象にアンケートを実施
1月26日	アンケート結果を保護者に公表
～2月7日	アンケート結果及び学校自己評価のまとめ
2月9日	学校自己評価の総括、共通理解

※学校自己評価…外部(児童生徒・保護者・地域等)アンケートの実施を含む

7 学校関係者評価委員会の活動について

時 期	内 容
7月 8日	第1回学校関係者評価委員会(学校教育目標説明、評価計画)
10月 8日	第39回文化祭
10月23日	第39回体育大会
11月27日	第2回学校関係者評価委員会(学校評価、アンケート内容の検討)
1月23日	オープンスクール参観
2月19日	第3回学校関係者評価委員会(評価・総括)

8 学校評価の公表について

時 期	手 段	内 容	添付
1月26日	保護者宛て文書	「学校評価アンケート結果」を保護者に配布	
3月10日	学校だより	「学校評価報告書」を学校だよりにて保護者に公表、地域に回覧。	
3月	学校ホームページ	「学校評価報告書」を掲載。	
4月	学校だより	2025年度学校評価結果を踏まえ、2026年度の取り組み等を説明。	

※ 公表の具体がわかる印刷物等がある場合には添付願います